

YAMATO INTERNATIONAL REPORT

第79期中間株主通信

2024年9月1日～2025年2月28日



[証券コード 8127]

yamato
INTERNATIONAL

株主の皆様へ

ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創ります



取締役社長
盤若 智基

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第79期中間株主通信(2024年9月1日から2025年2月28日まで)をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、資源価格の高騰や円安の影響による物価高、金利・賃金の上昇等にみられるとおり、インフレ社会が到来し時代の転換期を迎えております。更には、欧州・中東における地政学リスクの高まりや米国を中心とする経済政策の動向等、先行き不透明な状況が続いております。

当アパレル・ファッション業界におきましては、所得環境の改善やインバウンド需要の拡大による個人消費の回復傾向が一部にみられるものの、長引く猛暑など予想をはるかに上回る気候変動や、継続的な物価上昇によるお客様の生活防衛意識の更なる高まり等による事業環境への影響が懸念されます。

このような経営環境の中、当社グループは「ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創る」という不変のミッションのもと、人々のライフスタイルや価値観が様変わりする中で、いつの時代でも どのような環境下でも、お客様の不満や問題を解決し 求められるものを提供し、最初に想起される真のブランド「シン・ブランド創り」を目指しております。

これらを背景に始動した中期ビジョン「Yamato 2026」では10年後を視野に、既顧客の活性化を大前提としながらも、次の世代の潜在顧客獲得に より比重を置いた戦略を実践してまいります。そして、10年後のあるべき姿として、次の

世代のお客様が当社のブランドを認知認識し、私たち創り手の意図を理解し、詳細な特徴を語り他者へ共有できる、更にはお客様同士も共鳴できる状態。お客様も社員も誇れる真のブランドになっている姿を目指してまいります。

基幹事業である「クロコダイル」は、「大人のTPO」をスマートに演出するブランド」をコンセプトに、改めて原点である顧客起点に立ち返り、既顧客の満足度向上と活性化に繋がる商品の強みや付加価値を戦略的に構築してまいります。潜在顧客の獲得に向けましては、クロコダイルグループにおける先進的な役割を担う2つの戦略的ラインに注力してまいります。デザイン性トレンド性を最も重視したラインである「クロコダイル コード」は、スタイル/コーディネート提案を強化しております。もう一方の「スイッチ モーション クロコダイル」は、先進的なスポーツ業界が取り組んでいる工夫や進化といった要素を取り入れ、「もの創り」を最も重視したラインとなり、引き続き戦略的に提供価値の構築を目指してまいります。

「創造的な移動を続ける都市生活者のための機能服」をコンセプトに、オンラインショップをベースに展開する「CITERA(シテラ)」は、常に快適で洗練された時代に響くスタイルを創り出し、ブランドの顔となる商品開発等に引き続き注力することで更なる売上拡大を目指してまいります。また、米国発アウトドアファッションブランド「Penfield(ペンフィールド)」と、ハワイ発カジュアルサーフブランド「Lightning Bolt(ライティングボルト)」は、ブランド認知度と価値向上に注力し、ライセンス事業の更なる拡大を目指してまいります。

当中間連結会計期間における連結業績及びその他の事業報告 (2025年2月28日現在)

中期ビジョン「Yamato 2026」の2年目となる2025年8月期は、引き続き、既顧客の活性化を大前提としながらも10年後を視野に次の世代の潜在顧客獲得に より比重を置いた戦略を実践しております。その結果は、予想をはるかに上回る10月の残量など気候変動に翻弄され、苦戦を強いられた第1四半期のマイナスを挽回出来ず、2025年3月14日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しましたとおり、減収減益となりました。

■連結業績

【売上高】	1 05億3千9百万円(前年同期比5.7%減)
【売上総利益率】	55.6%(前年同期比0.3ポイント減)
【営業利益】	3千8百万円(前年同期比79.9%減)
【経常利益】	1億3百万円(前年同期比58.1%減)
【親会社株主に帰属する中間純利益】	7千5百万円(前年同期比60.3%減)

■セグメント別

【繊維製品製造販売業】	1 03億9千6百万円(前年同期比5.8%減)
【不動産賃貸事業】	1億4千2百万円(前年同期比2.5%増)

■国内展開店舗(※2025年2月28日現在)

コーナー・FC店/812店舗 直営・アウトレット店/17店舗
(クロコダイルグループは前期末より28店舗減少)

■ヤマト インターナショナルグループ状況

当社グループの物流業務を請け負う子会社ヤマト ファッションサービス株式会社では、EC事業の著しい成長に伴い小口配送の件数が年々増加しております。近年導入を進めてきた自動ソーター、自動製封函機、及びカメラ認証システムも活用し、物流業務の変化にも対応しております。今後も、積極的な投資による業務の自動化、省人化を推進することで、更なる生産性向上を図ってまいります。





「シン・ブランド創り」

いつの時代でも どのような環境下でも、お客様の不満や問題を解決し 求められるものを提供し 最初に想起される真のブランドを創ることを目指してまいります。

■中期ビジョン「Yamato 2026」

「シン・ブランド」を創ることを常に目指し、中期ビジョン「Yamato 2026」では、主要分野である①収益率を高める分野（GMS）②売上を伸長させる分野（EC/CITERA）③将来の成長基盤を確立する分野（直営）に引き続き注力してまいります。

○収益率を高める分野（GMS）

気候変動や物価上昇といった現状の趨勢を直視し需要を正しく見極め、精度の高い売上計画の策定やMD設計を行ってまいります。端境期に対応した品揃えのみならず、販売期や販促を見直し、プロパー販売に注力し、戦略的にブランドや事業を推進してまいります。

また、潜在顧客の獲得を目指すストラテジックラインである「クロコダイル コード」と「スイッチモーション クロコダイル」のメンズ・レディースに引き続き注力し、売場面積の拡張も目指してまいります。今後とも、クロコダイルグループ全体で既顧客の活性化による売上の底上げを図りながら、GMSの店舗あたりの収益率を高め、中長期的なブランド価値の拡大に繋げてまいります。

○売上を伸長させる分野（EC/CITERA）

「クロコダイル」では、総会員数がついに大台の100万人に到達し、利用者が順調に拡大しております。会員数の増加とともにEC売上が占める構成比も拡大し、当社の売上を支える原動力となっております。

ECの成長に欠かせない会員獲得には、実店舗でファン創りを続ける販売員の果たす役割が大きく、多くのお客様にEC・実店舗の両方でご購入いただいております。今後も引き続き、カートシステムの刷新等EC事業への積極的な投資により、顧客データの一元化、オムニチャネルやOMOを推進し、EC・実店舗を問わずシームレスに買い物をお楽しみいただけるサービスの構築を目指してまいります。

「CITERA」では、EC事業の拡大を図るとともに、お客様が実際に商品に触れながら対話できる場としてバーニーズ ニューヨークとの継続的な取組みに加え、POP UP店舗の出店も引き続き行ってまいります。

「クロコダイル」「CITERA」ともに会員獲得・付加価値の高い商品の開発・販売在庫の確保・コミュニケーションの一貫性を引き続き重視し、順調な成長を遂げてまいります。

○将来の成長基盤を確立する分野（直営）

将来の成長基盤を確立する分野（直営）として、この数年注力してきた直営事業は売上に占めるレディースとストラテジックラインの構成比が高く、次の世代の潜在顧客を取り込みながら、引き続き順調に成長しております。成長著しいこれらの分野に注力することで、顧客層の若返りを推し進めてまいります。

■東京本社ビル

当社東京本社ビルの資産価値向上を目的とした補修工事が2月末をもちまして完了いたしました。この建物は、今年1月にご逝去された建築家の原広司氏の設計により1987年に竣工した原氏の代表作の一つです。昨年6月には近代建築の記録と現存建物の保存に関する活動を展開する国際的学術組織「DOCOMOMO Japan」により「日本におけるモダン・ムーブメントの建築290選」に選出されました。選定に際し、当ビルの建築物としての歴史的・文化的価値、技術的革新性、社会性、幾何学的な構成に基づいた審美性等が高く評価されました。今後も建物の歴史的価値の継承及び保全、維持につとめてまいります。

■通期連結業績予想

【売上高】	203億円
【営業利益】	1億5千万円
【経常利益】	2億5千万円
【親会社株主に帰属する当期純利益】	2億円

■配当

今後も事業の更なる成長を図るとともに、株主の皆様への利益還元や資本効率の改善等による中長期的な株式価値向上を目指してまいります。

【当期の株主配当予定】1株当たり年間16円（中間6円、期末10円）



会員獲得に大きな役割を担った、実店舗でファン創りを続ける販売員

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当中間期末 2025年 2 月28日現在	前 期 末 2024年 8 月31日現在
資産の部		
流 動 資 産	11,264,145	10,981,670
現金及び預金	5,353,536	5,155,520
受取手形、売掛金及び契約資産	1,229,459	1,244,374
有 価 証 券	1,899,380	2,300,000
棚 卸 資 産	2,718,869	2,156,365
そ の 他	62,899	125,410
固 定 資 産	13,025,715	13,025,442
有形固定資産	6,851,700	6,763,117
無形固定資産	7,048	10,330
投資その他の資産	6,166,966	6,251,994
投資有価証券	5,777,461	5,861,536
差入保証金	121,646	121,673
そ の 他	295,527	296,456
貸倒引当金	△ 27,671	△ 27,671
資 産 合 計	24,289,861	24,007,113
負債の部		
流 動 負 債	5,730,504	5,368,639
支払手形及び買掛金	561,685	609,870
電子記録債務	4,162,922	3,514,315
1年内返済予定の長期借入金	205,577	220,043
そ の 他	800,319	1,024,410
固 定 負 債	1,329,947	1,290,150
長期借入金	601,030	558,250
そ の 他	728,917	731,900
負 債 合 計	7,060,452	6,658,789
純資産の部		
株 主 資 本	15,932,870	16,063,397
資 本 金	4,917,652	4,917,652
資 本 剰 余 金	4,988,692	4,988,692
利 益 剰 余 金	6,391,200	6,521,562
自 己 株 式	△ 364,675	△ 364,510
その他の包括利益累計額	1,296,538	1,284,926
純 資 産 合 計	17,229,409	17,348,323
負 債 純 資 産 合 計	24,289,861	24,007,113

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当中間会計期間 2024年 9 月 1 日から 2025年 2 月28日まで	前中間会計期間 2023年 9 月 1 日から 2024年 2 月29日まで
売 上 高	10,539,208	11,175,907
売 上 原 価	4,676,960	4,925,293
売 上 総 利 益	5,862,247	6,250,614
販売費及び一般管理費	5,823,357	6,056,976
営 業 利 益	38,890	193,638
営 業 外 収 益	68,660	56,855
営 業 外 費 用	4,436	4,446
経 常 利 益	103,113	246,047
特 別 損 失	215	10,852
税金等調整前中間純利益	102,897	235,195
法人税、住民税及び事業税	26,258	46,233
法 人 税 等 調 整 額	1,550	△ 165
中 間 純 利 益	75,087	189,127
親会社株主に帰属する中間純利益	75,087	189,127

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

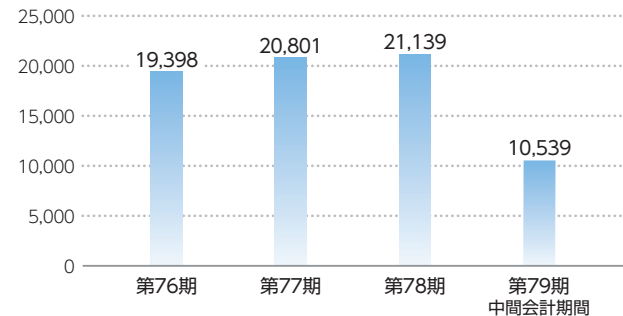
科 目	当中間会計期間 2024年 9 月 1 日から 2025年 2 月28日まで	前中間会計期間 2023年 9 月 1 日から 2024年 2 月29日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	63,278	1,362,806
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 181,360	△ 71,293
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 185,053	△ 329,135
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,152	176
現金及び現金同等物の増加額	△ 301,983	962,554
現金及び現金同等物の期首残高	7,455,520	7,017,633
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,153,536	7,980,188

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務・業務ハイライト（連結）

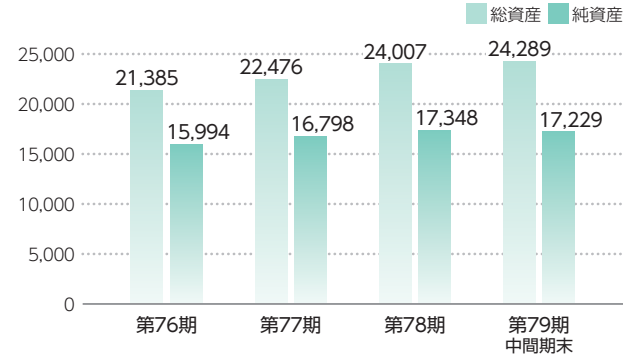
●売上高

（単位：百万円）



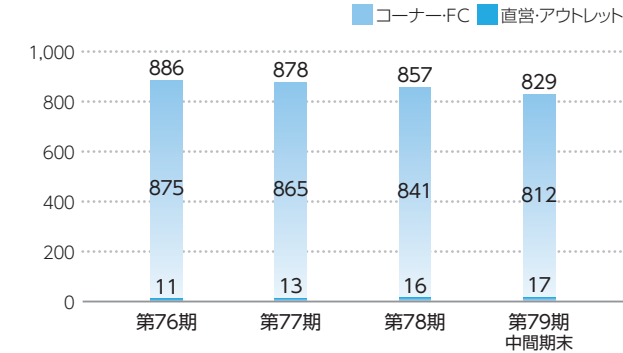
●総資産／純資産

（単位：百万円）



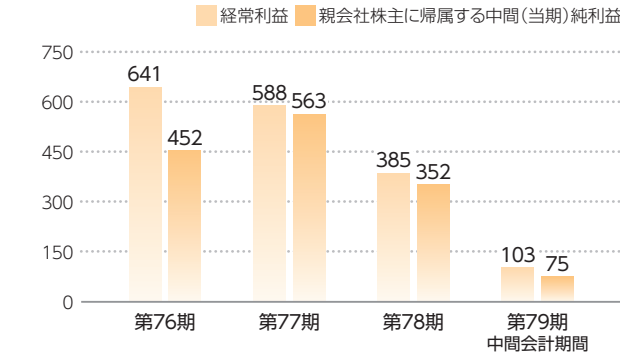
●小売・自主管理型売場数

（単位：店）



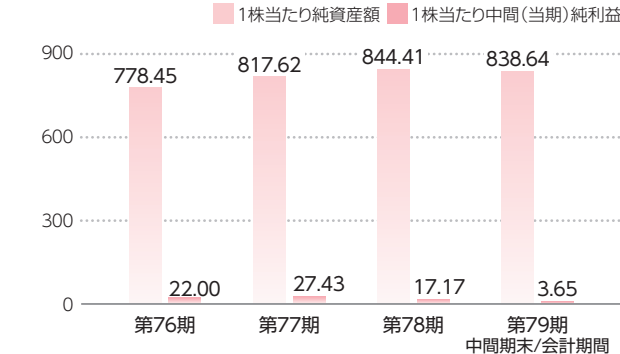
●経常利益／親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

（単位：百万円）



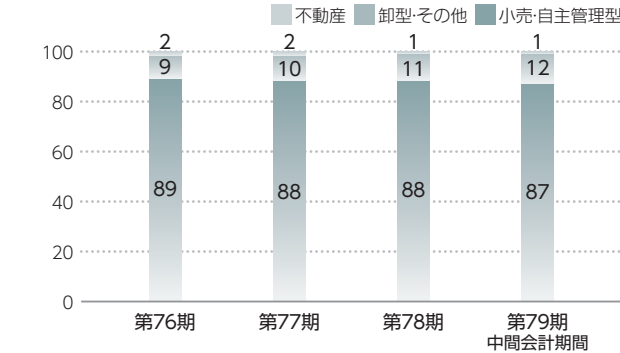
●1株当たり純資産額／1株当たり中間(当期)純利益

（単位：円）



●小売・自主管理型売場等の売上比率

（単位：％）



株式の状況 2025年 2月28日現在

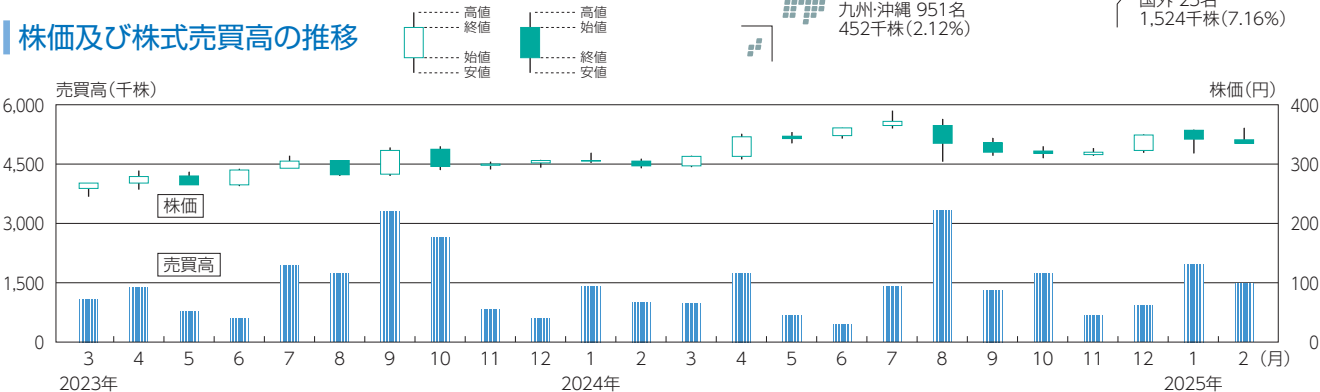
発行可能株式総数 71,977,447株
発行済株式の総数 21,302,936株
株主数 18,112名
(前期末比 484名減)

大株主（上位10名）

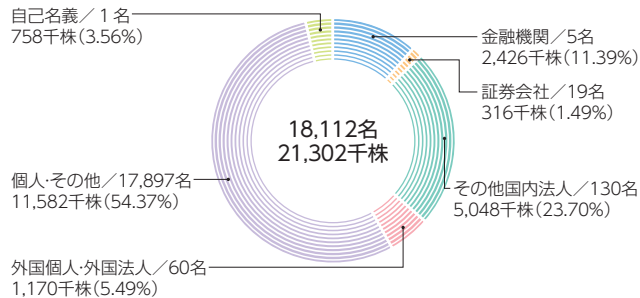
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.65
株式会社三菱UFJ銀行	1,021	4.97
盤若 智基	601	2.92
日本生命保険相互会社	574	2.79
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	512	2.49
LIM JAPAN EVENT MASTER FUND	469	2.28
藤原 美和子	374	1.82
盤若 真美	353	1.71
株式会社りそな銀行	308	1.49
MNインターファッション株式会社	300	1.46

(注) 持株比率は、自己株式（758千株）を控除して計算しております。

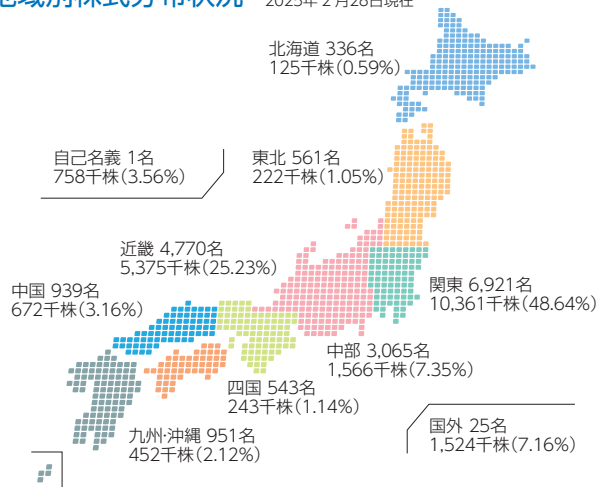
株価及び株式売買高の推移



所有者別株式分布状況 2025年 2月28日現在



地域別株式分布状況 2025年 2月28日現在



会社概況 2025年 2月28日現在

設 立	1947年（昭和22年）6月16日
資 本 金	4,917,652,803円
主要な事業内容	当社グループは、カジュアルウェア中心のグローバル企業として、カットソーニット、布帛シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業及び不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業を営んでおります。
主 な 事 業 所	大阪本社 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号 東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号
連 結 子 会 社	ヤマト ファッションサービス株式会社 本社 大阪府東大阪市
当社グループの従業員数	158名（992名） （注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は（ ）内に当中間連結会計期間の平均人員を外数で記載しております。

役員の状況 2025年 2月28日現在

代 表 取 締 役 社 長	盤 若 智 基
取 締 役 常 務 執 行 役 員	梅 川 実
取 締 役 常 務 執 行 役 員	川 島 祐 二
取 締 役（社外取締役）	北 村 禎 宏
取 締 役（社外取締役）	森 山 義 子
常 勤 監 査 役	奥 中 信 一
常 勤 監 査 役	水 光 知 宏
監 査 役（社外監査役）	細 川 良 造
監 査 役（社外監査役）	山 田 奈 央 子
常 務 執 行 役 員	増 田 道 則
常 務 執 行 役 員	門 井 嘉 裕
常 務 執 行 役 員	辻 紀 明
執 行 役 員	長 尾 享 諭
執 行 役 員	保 田 大 輔

（注）取締役 北村禎宏氏、取締役 森山義子氏並びに監査役 細川良造氏、監査役 山田奈央子氏は、株式会社東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない、独立役員であります。

株主優待制度のご案内

毎年 8 月31日現在の当社株式300株以上ご所有の株主様に対して下記の基準により贈呈いたします。

【ご所有株式数】	【ご優待内容】
500株以上	自社商品 3,000円相当
300株～499株	自社商品 1,000円相当

ご優待商品の発送は12月（予定）となります。

なお、株主優待制度へのお問合せは、下記の電話番号及びメールアドレスまでお願いいたします。

電話 06-6747-9500（総務課）
メールアドレス soumubu@yamatointr.co.jp

株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会 毎年11月に開催
基準日 定時株主総会 毎年8月31日
期末配当 毎年8月31日
中間配当 毎年2月末日
単元株式数 100株
公告方法 電子公告により当社ホームページ
(<https://www.yamatointr.co.jp/>)に掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問合せ先

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更及びマイナンバーのお届出などのお問合せ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問合せ	右記みずほ信託銀行までお問合せ願います。	
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問合せ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問合せ願います。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。 株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主様は、上記お問合せ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

上場金融商品取引所 東京証券取引所スタンダード市場 証券コード 8127

ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号
TEL.06-6747-9500 (代表)



BRAND INDEX



【クロコダイルメンズ】



CROCODILE

【クロコダイルレディス】

SWITCH
MOTION
CROCODILE

【スイッチモーション クロコダイル】

CROCODILE CODE

【クロコダイル コード】

CITERA®

【シテラ】



【ペンフィールド】



【ライトニングボルト】

クロコダイル公式アプリ



クロコダイル公式アプリが
さらに見やすく、
使いやすくなりました。



- ☒ ショップでスタンプを集めると2,000円割引
- ☒ 直営店でポイントが貯まる・使える

インストールは
こちら

クロコダイル公式Instagram



着こなしのご提案、
新商品のご紹介など
様々なコンテンツを配信!



@crocodile_jp

アカウントは
こちら